

2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月8日

上場会社名 ナイス株式会社 上場取引所 東
コード番号 8089 URL <https://www.nice.co.jp>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 津戸 裕徳
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田部 博 (TEL) 045-521-6111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期第1四半期	51,683	4.5	116	4.5	74	△65.4	2	△99.9
2024年3月期第1四半期	49,469	△11.5	111	△91.7	213	△83.8	2,064	91.9

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 355百万円(△85.4%) 2024年3月期第1四半期 2,438百万円(228.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	0.25	—
2024年3月期第1四半期	175.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期第1四半期	158,299	57,170	33.6	4,503.37
2024年3月期	161,308	56,973	32.8	4,489.03

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 53,143百万円 2024年3月期 52,976百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	20.00	—	40.00	60.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	25.00	—	40.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	238,000	5.4	4,700	6.7	4,400	1.6	3,200	△23.9	271.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	12,180,419株	2024年3月期	12,180,419株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	379,692株	2024年3月期	379,158株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	11,800,803株	2024年3月期1Q	11,793,120株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	9
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の拡大や雇用、所得環境の改善などにより緩やかな回復の動きを見せる一方で、世界的な資源価格の高騰による物価の上昇、中東情勢の悪化やウクライナ情勢の長期化、不安定な為替相場等、先行きが不透明な状況が続いております。

住宅業界においては、各種建築資材の価格の上昇に伴う建築コストの上昇や人件費の増加が進む中、新設住宅着工戸数は減少が続いております。当社の事業にかかわる一戸建住宅の新設着工戸数は、当第1四半期連結累計期間において持家54千戸（前年同期比6.0%減少）、分譲30千戸（前年同期比13.7%減少）となりました。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は516億83百万円（前年同期比4.5%増加）、営業利益は1億16百万円（前年同期比4.5%増加）、経常利益は74百万円（前年同期比65.4%減少）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第1四半期連結累計期間に連結子会社（ザ・ナイスコリア株式会社）が固定資産売却益19億65百万円を計上したことから、前年同期比99.9%減少の2百万円となりました。

（単位：百万円）

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率（%）
売上高	49,469	51,683	2,213	4.5
営業利益	111	116	4	4.5
経常利益	213	74	△139	△65.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,064	2	△2,061	△99.9

セグメント別の状況

（単位：百万円）

	売上高				営業利益			
	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率（%）	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率（%）
建築資材	41,030	41,273	243	0.6	562	380	△181	△32.3
住宅	6,194	8,370	2,175	35.1	△205	53	259	—
その他	2,244	2,038	△205	△9.2	308	220	△88	△28.6
消去又は全社	—	—	—	—	△553	△537	15	—
合計	49,469	51,683	2,213	4.5	111	116	4	4.5

【建築資材事業】

当第1四半期連結累計期間の建築資材事業の売上高は412億73百万円(前年同期比0.6%増加)、営業利益は3億80百万円(前年同期比32.3%減少)となりました。木材売上高は販売量が前年同期比で増加したことから、前年同期比4.7%の増加となりました。また、住宅における太陽光発電の義務化に関する国や自治体の動きが加速する中、太陽光発電システムの販売が好調に推移しました。

当社は2024年5月20日、徳島県、香川県及び大倉工業株式会社と「徳島県及び香川県産木材の利用促進に関する建築物木材利用促進協定」を締結いたしました。この取り組みを通じて、国産構造用集成材の供給体制を強化し、住宅における構造材のうち、特に国産材比率の低い横架材への利用拡大を図ってまいります。

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
売上高	41,030	41,273	243	0.6
営業利益	562	380	△181	△32.3

商品別売上高

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
木材	13,262	13,881	619	4.7
建材・住宅設備機器	27,694	27,323	△371	△1.3
木材市場	73	69	△4	△5.7
合計	41,030	41,273	243	0.6

【住宅事業】

当第1四半期連結累計期間の住宅事業の売上高は83億70百万円(前年同期比35.1%増加)、営業利益は53百万円(前年同期は営業損失2億5百万円)となりました。

売上計上戸数が新築マンション、中古買取再販マンション、一戸建住宅のいずれも前年同期を上回り、合計で前年同期比32戸増加となりました。また、一戸建住宅の収益性が改善したほか、マンション総合管理事業における修繕工事の完工等が順調に推移いたしました。

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
売上高	6,194	8,370	2,175	35.1
営業利益	△205	53	259	—

商品別売上高

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
マンション	748	1,865	1,117	149.2
一戸建住宅	1,254	1,947	693	55.3
管理その他	4,192	4,556	364	8.7
合計	6,194	8,370	2,175	35.1

① 契約済売上未計上戸数

地震に強い免震構造や建築基準法で求められる耐震強度の1.25倍である強耐震構造マンションの建築及び販売が順調に進んでおり、2024年6月末時点で、2025年3月期に竣工する新築マンションの約80%が契約済みとなっております。

前第1四半期連結累計期間

(単位：戸)

	前連結会計年度末	契約戸数	売上計上戸数	当第1四半期 連結会計期間末
マンション	129	78	18	189
(新築)	(122)	(59)	(一)	(181)
(中古買取再販)	(7)	(19)	(18)	(8)
一戸建住宅	147	52	24	175
合計	276	130	42	364

当第1四半期連結累計期間

(単位：戸)

	前連結会計年度末	契約戸数	売上計上戸数	当第1四半期 連結会計期間末
マンション	147	79	39	187
(新築)	(134)	(52)	(9)	(177)
(中古買取再販)	(13)	(27)	(30)	(10)
一戸建住宅	123	61	35	149
合計	270	140	74	336

② 販売用不動産の内訳

契約済を含む「完成販売用不動産」は、前連結会計年度末に比べ6億35百万円増加いたしました。建築中の「仕掛販売用不動産」は、主にマンションの建築工事が進んだため、前連結会計年度末に比べ22億58百万円増加いたしました。また、建築着工前の「開発用不動産」は、前連結会計年度末に比べ7億23百万円減少いたしました。

「販売用不動産」合計では、前連結会計年度末に比べ21億70百万円増加しております。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第1四半期 連結会計期間末	増減
完成販売用不動産	2,392 (1,364)	3,028 (1,019)	635 (△344)
仕掛販売用不動産	7,272 (1,395)	9,530 (1,852)	2,258 (457)
開発用不動産	5,604	4,880	△723
合計	15,268	17,439	2,170

(注) ()内は内数で、中古買取再販に係る金額であります。

【その他の事業】

その他の事業の売上高は20億38百万円(前年同期比9.2%減少)、営業利益は2億20百万円(前年同期比28.6%減少)となりました。

当社は2024年6月3日、飛鳥建設株式会社と合弁会社「株式会社ウッドエンジニアリング™」を設立しました。今後は同社を通じ、当社が有する木材調達ネットワークや木造・木質化ノウハウ等と、飛鳥建設株式会社の総合建設業としての豊富な実績及び技術力を融合し、材料調達・事業化提案から設計・施工・管理まで、ワンストップで木造・木質化のご要望にお応えしてまいります。

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
売上高	2,244	2,038	△205	△9.2
営業利益	308	220	△88	△28.6

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ30億9百万円減少し、1,582億99百万円となりました。これは、棚卸資産及び投資有価証券が増加し、現金及び預金が減少したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ32億5百万円減少し、1,011億29百万円となりました。これは、仕入債務及び引当金が減少したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億96百万円増加し、571億70百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が増加したことなどによるものです。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第1四半期 連結会計期間末	増減額
総資産	161,308	158,299	△3,009
負債	104,335	101,129	△3,205
純資産	56,973	57,170	196

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点において2024年5月14日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,269	25,529
受取手形、売掛金及び契約資産	29,551	29,162
電子記録債権	9,703	9,739
有価証券	8,500	7,500
商品	7,052	8,496
販売用不動産	15,268	17,439
未成工事支出金	458	546
その他	2,479	3,261
貸倒引当金	△148	△155
流動資産合計	106,135	101,519
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,481	12,656
土地	26,875	26,863
その他（純額）	3,215	3,840
有形固定資産合計	42,572	43,360
無形固定資産	896	872
投資その他の資産		
投資有価証券	7,264	8,053
その他	4,516	4,573
貸倒引当金	△77	△79
投資その他の資産合計	11,704	12,546
固定資産合計	55,173	56,780
資産合計	161,308	158,299

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,371	25,573
電子記録債務	15,924	15,161
短期借入金	18,735	19,797
未払法人税等	772	172
引当金	1,612	847
その他	9,292	8,889
流動負債合計	72,709	70,442
固定負債		
長期借入金	22,112	21,224
退職給付に係る負債	1,022	913
その他	8,491	8,549
固定負債合計	31,626	30,687
負債合計	104,335	101,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,433	24,433
資本剰余金	13,294	13,294
利益剰余金	16,711	16,573
自己株式	△830	△830
株主資本合計	53,609	53,470
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,152	1,417
繰延ヘッジ損益	15	27
土地再評価差額金	△1,293	△1,293
為替換算調整勘定	△701	△663
退職給付に係る調整累計額	194	184
その他の包括利益累計額合計	△632	△327
非支配株主持分	3,997	4,026
純資産合計	56,973	57,170
負債純資産合計	161,308	158,299

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	49,469	51,683
売上原価	42,553	44,600
売上総利益	6,916	7,083
販売費及び一般管理費	6,804	6,966
営業利益	111	116
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	66	69
為替差益	109	31
その他	123	49
営業外収益合計	301	151
営業外費用		
支払利息	188	172
その他	11	21
営業外費用合計	199	194
経常利益	213	74
特別利益		
固定資産売却益	1,965	11
投資有価証券売却益	1	-
負ののれん発生益	141	-
段階取得に係る差益	81	-
特別利益合計	2,191	11
特別損失		
固定資産除売却損	38	41
減損損失	123	-
特別損失合計	161	41
税金等調整前四半期純利益	2,243	43
法人税、住民税及び事業税	29	△1
法人税等調整額	106	7
法人税等合計	135	5
四半期純利益	2,107	38
非支配株主に帰属する四半期純利益	43	35
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,064	2

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	2,107	38
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	364	276
繰延ヘッジ損益	0	12
為替換算調整勘定	△25	38
退職給付に係る調整額	△8	△10
その他の包括利益合計	331	317
四半期包括利益	2,438	355
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,387	308
非支配株主に係る四半期包括利益	50	47

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建築資材	住宅	計		
売上高					
外部顧客への売上高	41,030	6,194	47,225	2,244	49,469
セグメント間の内部売上高 又は振替高	444	55	500	1,306	1,806
計	41,475	6,250	47,725	3,550	51,276
セグメント利益又は損失(△)	562	△205	356	308	664

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、一般放送事業、建築工事業及びソフトウェア開発・販売事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	356
「その他」の区分の利益	308
セグメント間取引消去	2
全社費用(注)	△555
四半期連結損益計算書の営業利益	111

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建築資材	住宅	計		
売上高					
外部顧客への売上高	41,273	8,370	49,644	2,038	51,683
セグメント間の内部売上高 又は振替高	467	41	509	1,297	1,807
計	41,741	8,412	50,154	3,336	53,490
セグメント利益	380	53	434	220	654

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、一般放送事業、建築工事業及びソフトウェア開発・販売事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	434
「その他」の区分の利益	220
セグメント間取引消去	9
全社費用(注)	△546
四半期連結損益計算書の営業利益	116

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	398百万円	427百万円
のれんの償却額	2百万円	一百万円